

令和 3 年度 施策評価表

施策	0402	地域間交流の推進	施策担当部等	企画政策部	部長	渡邊 真一郎
			施策担当課等	企画政策課	課長	石山 光昭
施策の方針	国内の姉妹都市や友好都市、さらには天正遣欧少年使節ゆかりの地などとの地域間交流を推進する。					
関連するSDGsのゴール						

【DO(実施)】

基本計画における目標値

指標名	単位	基準値 (H26)	H28目標値	H29目標値	H30目標値	R1目標値	R2目標値	R2年度	
			H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値	R2実績値	達成率	進捗率
① 姉妹都市・友好交流都市との年間交流数	回	5	5 5	5 5	6 6	7 7	6 3	50.0%	50.0%
②									
③									
④									
⑤									

施策達成状況の説明

新型コロナウイルス感染症の影響により、当初予定していた伊丹市との姉妹都市提携40周年、飯南町との友好交流都市提携5周年の記念式典や姉妹都市・友好交流都市物産展、飯南町との青少年交流事業が中止となり、人的交流ができなかった。コロナ禍の中、市職員向けの物産販売、祝辞の交換を行い、形を変えて交流を行った。

施策経費

(単位:千円)		R2年度 決算	R3年度 予算	R4年度 見込	特記事項
内訳	事業費	1,547	2,588	2,928	
	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	22	
	一般財源	1,547	2,588	2,906	
	人件費	2,769	3,147	-	
フルコスト	4,316	5,735	-		

施策の概要

040201	地域間交流の推進	他の地域の人々との交流を通じて相互の理解を深め、広域的振興を図るため、国内の姉妹都市である秋田県仙北市、兵庫県伊丹市のほか、友好交流都市である島根県飯南町、さらには天正遣欧少年使節ゆかりの地などとの多様な地域間交流活動を推進します。また、大村湾を活かした地域の活性化を推進するため、大村湾流域自治体5市5町等による連携と交流を推進します。

【CHECK (評価) 施策担当部長】

<p>施策を達成する上での問題点・課題</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受け、人的交流が困難な状況である。延期を決定した事業について、新型コロナウイルスワクチン接種状況等を勘案しながら姉妹都市、友好交流都市及び関係団体と協議して開催時期及び内容を決定しなければならない。</p>
-------------------------	--

【ACTION (改善・改革)】

<p>問題点・課題を踏まえた施策構成事務事業の改善・改革や新規事業についての考え方</p>	<p>(大村湾を活かしたまちづくり自治体ネットワーク事業) 5市5町の交流の推進及び広域的な連携を図るための大村湾自治体ネットワークであるが、活動休止中であり、今後の方向性について関係市町と協議する必要がある。</p> <p>(姉妹都市交流事業) 今年度も昨年度に引き続き、コロナ禍で対面交流ができない状況であり、物産の販売、ラジオ出演を通じての交流を行った。今後も、対面交流ができないことを想定し、代替事業を研究したい。</p> <p>(天正遣欧少年使節ゆかりの地交流事業) コロナ禍において交流事業が実施できていないことから、オンラインでの交流を含め、参加自治体間で協議を行いたい。</p>
---	---

令和4年度新規事業

事業名 (仮称)	担当課	R4年度見込	
		事業費 (千円)	対象・事業概要など
1			
2			
3			
4			
5			
		0	